

平成29年度農業経営アドバイザーミーティング（農・林・水産経営アドバイザー シンポジウム）日程表 ※予定

月 日	時 間	テ ー マ	講 師 ・ 担 当	会 場
10/19 (木)	13:30～13:50 (13:00開場)	あいさつ	日本政策金融公庫 (来賓) 農林水産省ほか	一ツ橋ホール/ 日本教育会館(3F) 東京都千代田区一ツ橋2-6-2 TEL: 03-3230-2831
	13:50～14:35 (45分)	基調講演 「経営アドバイザーの役割、必要なアドバイスについて」(仮) 〔岡山県西粟倉村、岐阜県飛騨市など全国各地で林業の再生、活性化に取組む㈱トビムシ竹本氏から経営アドバイザーの役割、必要なアドバイスについて体験談を交えて講演頂きます〕 (質疑・応答5分含)	株式会社トビムシ 代表取締役 竹本 吉輝 氏 (ワリバシカンパニー株式会社 代表取締役) (株式会社「飛騨の森でクマは踊る」取締役)	
	14:35～14:45	休 憩		
	14:45～16:15 (90分)	パネルディスカッション 「経営アドバイザーに今、今後求められていること」 〔農林水産業の振興と地域活性化を意識して、経営に取組んでいる農林水産業の経営者から経営紹介を頂き、経営課題解決の一助になったアドバイス等についてお話し頂くとともに、農・林・水産経営アドバイザー審査会の会長から経営アドバイザー〕 (質疑・応答10分含)	【パネラー】 (水産業) 遠藤 誠 氏 〔岩手県大船渡市で、漁場の汚染要因とされていたムール貝を養殖しネット販〕 (林業) 原 薫 氏 (㈱柳沢林業代表取締役) 〔長野県松本市で、山から家までの関係者の連携を構築し、地域材の販路を創〕 (農業) 和田 裕子 氏 (㈱necco (ねっこ) 代表取締役) 〔島根県大田市で、市役所を退職後、地元女性をネットワーク化し起業。6次産業化や地域活性化に取組む〕 (林業) 竹本 吉輝 氏 (㈱トビムシ 代表取締役) 【コメンテーター】 (水産業) 小松 正之 氏 (東京財団上席研究員、水産経営アドバイザー審査会長) (林業) 岡田 秀二 氏 (富士大学学長、林業経営アドバイザー審査会長) (農業) 大泉 一貫 氏 (宮城大学名誉教授、農業経営アドバイザー審査会長) 【司会】 豊田 浩司 (日本政策金融公庫 農林水産事業本部 特別参与)	
	16:15～16:30	休 憩		
	16:30～17:45 (45分)	農業・林業・水産業経営アドバイザー活動事例紹介 〔熟練のアドバイザーから自らの活動事例を発表頂き、農林水産業者から求められているものを考える〕 (質疑・応答5分含)	(水産業) 藤原 敬三 氏 (中小企業再生支援全国本部顧問、水産林業経営アドバイザー講師) (林業) 坪野 克彦 氏 (㈱フォレスト・ミッション代表取締役、林業経営アドバイザー講師) (農業) 松田 恭子 氏 (㈱結アソシエイト代表取締役、農業経営上級アドバイザー)	
	17:45～18:15	会 場 移 動		
	18:15～20:00 (105分)	懇談会		
10/20 (金)	9:20～11:35 (9:00開場)	<ワークショップ：ワールドカフェ方式> 10/19(木)の「農・林・水産経営アドバイザー シンポジウム」を踏まえた参加者同士の話し合いの場を設けます。 テーマに基づき、参加者それぞれが想い・情報・知恵等を4～5名のグループで意見交換します。また、多くの方との意見交換を可能とするため、グループを途中で組み換えます。 これらにより、新たな気づきや人脈の構築など、講義を聞くだけでは得られないことを持ち帰っていただきます。 ■話し合いのテーマ (未定) その1「農業経営アドバイザーに、今そして今後求められていること」 その2「農業経営アドバイザーとして、あなた自身が取り組むこととその方法」	進行：日本プロ農業総合支援機構 <進行方法> ① 参加者を各4～5名のテーブル(グループ)に分け、4つのラウンド(対話)と全体セッションで構成 ② 1回目のメンバーの話し合い終了後、1人のメンバー(=「テーブルホスト」)を残し、他のメンバーは、別のテーブルへ移動して新たなグループとなる ③ 2回目のラウンド、3回目のラウンドも同様に別テーブルへ移動し、新たなグループで実施 ④ 3回目のラウンド終了後(第4ラウンド)は最初のメンバーに戻り話し合い ⑤ 最後に全体セッション *各テーブルには模造紙を置き、自由に話し合った内容を書いていきます。	喜山倶楽部/ 日本教育会館(9F) 東京都千代田区一ツ橋2-6-2 TEL: 03-3230-7661
		11:35～11:50	アンケート記入、お知らせ	